

教育課程実施状況調査 中学校 社会

| | | | | |
|--------------|------------|-------------|--------------|-------------------|
| 実施生徒数 (人) | 設問数 (問) | 県正答率 (%) | 全国正答率 (%) | 県-全国正答率 (ポイント) |
| 557人 | 28問 | 53.3 | 54.5 | -1.2 |

| | | 県正答率 (%) | 全国正答率 (%) | 県-全国正答率 (ポイント) |
|------|---------------|-------------|--------------|-------------------|
| 領域 | 地理 | 55.7 | 55.9 | -0.2 |
| | 歴史 | 50.6 | 52.8 | -2.2 |
| 観点 | 知識・技能 | 59.6 | 60.9 | -1.3 |
| | 思考・判断・表現 | 43.7 | 44.5 | -0.8 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 44.5 | 46.5 | -2.0 |
| 解答形式 | 選択式 | 58.2 | 59.0 | -0.8 |
| | 短答式 | 43.7 | 45.7 | -2.0 |
| | 記述式 | 33.3 | 35.5 | -2.2 |

| 設問別正答率 | | | | | | | | | | | |
|--------|------|----|---|---|----|---|---------------|--------------------------------------|-------------|--------------|-------|
| 通し番号 | 解答形式 | 観点 | | | 領域 | | 問題の内容 | 出題のねらい | 県正答率 (%) | 全国正答率 (%) | 全国との差 |
| | | 知 | 思 | 態 | 地 | 歴 | | | | | |
| 1 | 選択 | ◎ | | | | ◎ | 日本の地域的特色と地域区分 | 日本の地形の特色について理解している。 | 71.6 | 71.3 | 0.3 |
| 2 | 選択 | | ◎ | | | ◎ | | 日本の気候の特色について考察している。 | 63.6 | 60.2 | 3.4 |
| 3 | 短答 | ◎ | | | | ◎ | | 日本の資源・エネルギーにかかわる課題について理解している。 | 88.0 | 86.9 | 1.1 |
| 4 | 選択 | | ◎ | ◎ | ◎ | | | 日本の人口や産業について、複数の資料をもとに判断している。 | 65.7 | 65.5 | 0.2 |
| 5 | 選択 | ◎ | | | | ◎ | 日本の諸地域 | 九州地方、近畿地方、中部地方の地形について理解している。 | 80.8 | 77.4 | 3.4 |
| 6 | 選択 | | ◎ | | | ◎ | | 日本の各地方の産業について考察している。 | 32.9 | 35.7 | -2.8 |
| 7 | 短答 | ◎ | | | | ◎ | | 日本の過疎問題の解決に向けた取り組みについて理解している。 | 68.0 | 66.5 | 1.5 |
| 8 | 記述 | | ◎ | ◎ | ◎ | | | 日本の交通と産業の関係について、複数の資料をもとに考察し、表現している。 | 58.3 | 59.5 | -1.2 |
| 9 | 選択 | ◎ | | | | ◎ | 地域調査の手法 | 八方位の理解をもとに、地形図を読み取っている。 | 73.1 | 80.1 | -7.0 |
| 10 | 短答 | ◎ | | | | ◎ | | 縮尺について理解している。 | 44.9 | 41.6 | 3.3 |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----|---|---|---|---|------------------|--|---------------------------------------|------|-------|------|
| 11 | 選択 | ◎ | | | ◎ | 地域調査の手法 | 地形図を読み取っている。 | 82.2 | 82.0 | 0.2 | |
| 12 | 選択 | | ◎ | ◎ | ◎ | | | 地形図から読み取れる地形の特色について、資料をもとに考察している。 | 59.8 | 61.8 | -2.0 |
| 13 | 選択 | ◎ | | | ◎ | ヨーロッパ人との出会いと全国統一 | 鉄砲の伝来について理解している。 | 85.1 | 85.8 | -0.7 | |
| 14 | 選択 | ◎ | | | ◎ | | | 宗教改革について理解している。 | 46.0 | 47.5 | -1.5 |
| 15 | 選択 | | ◎ | ◎ | ◎ | | | 織田信長・豊臣秀吉の統一事業の共通点について、資料に着目して考察している。 | 53.3 | 55.2 | -1.9 |
| 16 | 選択 | ◎ | | | ◎ | | | 桃山文化について理解している。 | 62.1 | 58.5 | 3.6 |
| 17 | 短答 | ◎ | | | ◎ | 江戸時代 | 江戸時代を代表する文化について理解している。 | 29.8 | 41.0 | -11.2 | |
| 18 | 選択 | ◎ | | | ◎ | | | 三都の繁栄について理解している。 | 70.2 | 66.9 | 3.3 |
| 19 | 選択 | ◎ | | | ◎ | | | アイヌの人々との交易について理解している。 | 53.9 | 56.7 | -2.8 |
| 20 | 短答 | ◎ | | | ◎ | | | 工場制手工業について理解している。 | 13.6 | 19.3 | -5.7 |
| 21 | 選択 | | ◎ | ◎ | ◎ | | | 開国による日本の社会への影響について、複数の資料をもとに判断している。 | 44.2 | 45.8 | -1.6 |
| 22 | 選択 | ◎ | | | ◎ | 明治時代 | 明治政府の諸改革について理解している。 | 51.0 | 56.3 | -5.3 | |
| 23 | 選択 | | ◎ | | ◎ | | | 樺太・千島交換条約に関して、当時確定した国境を資料をもとに判断している。 | 56.4 | 55.5 | 0.9 |
| 24 | 選択 | ◎ | | | ◎ | | | 西南戦争が起こった背景について理解している。 | 43.8 | 49.9 | -6.1 |
| 25 | 選択 | ◎ | | | ◎ | | | 立憲制国家の仕組みについて、資料を読み取っている。 | 49.0 | 48.3 | 0.7 |
| 26 | 短答 | | ◎ | ◎ | ◎ | 日本の地域的特色と地域区分 | 日本の産業についての理解をもとに、日本の交通の特色について、複数の資料をもとに考察している。 | 17.8 | 18.9 | -1.1 | |
| 27 | 記述 | | ◎ | ◎ | ◎ | 日本の諸地域 | 関東地方の人口と通勤の関係について、複数の資料をもとに考察し、表現している。 | 8.3 | 11.5 | -3.2 | |
| 28 | 選択 | | ◎ | ◎ | ◎ | | | 日本の各地方の産業等について、資料をもとに考察している。 | 20.1 | 20.3 | -0.2 |

【観点について】

(知)知識・技能、(思)思考・判断・表現、(態)主体的に学習に取り組む態度

【領域について】

(地)地理、(歴)歴史

成果及び課題が見られる設問は、主に「県正答率」「全国正答率との差」を踏まえて、取り上げています。

【成果が見られる設問】

| 通し番号 | 県正答率(%) | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差 (ポイント) |
|--------|---------------------|----------|------|--------------------|
| 2 | 63.6 | 60.2 | 選択 | 3.4 |
| 問題の内容 | 日本の地域的特色と地域区分 | | | |
| 出題のねらい | 日本の気候の特色について考察している。 | | | |
| 通し番号 | 県正答率(%) | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差 (ポイント) |
| 16 | 62.1 | 58.5 | 選択 | 3.6 |
| 問題の内容 | ヨーロッパ人との出会いと全国統一 | | | |
| 出題のねらい | 桃山文化について理解している。 | | | |
| 通し番号 | 県正答率(%) | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差 (ポイント) |
| 18 | 70.2 | 66.9 | 選択 | 3.3 |
| 問題の内容 | 江戸時代 | | | |
| 出題のねらい | 三都の繁栄について理解している。 | | | |

【課題が見られる設問】

☆次のページに、通し番号24「明治時代」に関連した授業例を提示

| 通し番号 | 県正答率(%) | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差 (ポイント) |
|----------|--|----------|------|--------------------|
| 17 | 29.8 | 41.0 | 短答 | -11.2 |
| 問題の内容 | 江戸時代 | | | |
| 出題のねらい | 江戸時代を代表する文化について理解している。 | | | |
| 授業改善の手立て | 文化に関する人物や作品等の伝達ではなく、「産業の発達と文化の担い手の変化」などに着目して課題(問い)を設定し、個々の生徒が、都市を中心とした経済が形成されていく中で、日本の文化の空間的な広がりが生み出され、それを背景として各地方の生活文化が生まれたことや、生産技術の向上や交通の整備と町人文化の特徴などを考察し、その結果を表現する活動などを工夫して、町人文化が大阪・京都・江戸などの都市を舞台に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことの理解を目指すという展開が考えられる。 | | | |
| 通し番号 | 県正答率(%) | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差 (ポイント) |
| 24 | 43.8 | 49.9 | 選択 | -6.1 |
| 問題の内容 | 明治時代 | | | |
| 出題のねらい | 西南戦争が起こった背景について理解している。 | | | |
| 授業改善の手立て | 歴史的な事象や関連する語句の伝達ではなく、「明治政府の諸改革の目的」などに着目して課題を設定し、個々の生徒が、明治政府の諸改革の背景や、明治政府の諸改革が、政治や文化、人々の生活に与えた影響を考察し、その結果を表現する活動などを工夫して、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことの理解を目指すという展開が考えられる。 | | | |
| 通し番号 | 県正答率(%) | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差 (ポイント) |
| 27 | 8.3 | 11.5 | 記述 | -3.2 |
| 問題の内容 | 日本の諸地域 | | | |
| 出題のねらい | 関東地方の人口と通勤の関係について、複数の資料をもとに考察し、表現している。 | | | |
| 授業改善の手立て | 地理的事象や関連する語句の伝達ではなく、人口や都市・村落の立地や機能に関する特色ある事象を中核として、それを個々の生徒が、地形や気候、そこで暮らす人々の生活・文化、都市が発展した歴史的背景、産業、交通・通信網などと関連付けて、複数の資料を多面的・多角的に調べ、考察し、その地域の地域的特色や地域の課題の理解を目指すという展開が考えられる。 | | | |

こんな姿を
めざしたい!!



自ら課題を見出し、学習を調整しながら 追究する生徒

課題の見られる設問 ⑥(3) ⑦(2)

- 明治時代における西南戦争が起こった背景について理解し、選択する問題。
- 関東地方の人口と通勤の関係について、複数の資料をもとに考察し、表現する問題。

分析と課題

- 社会的事象の意味や背景の理解に課題が見られる。
- 複数の資料をもとに考察し、表現することに課題が見られる。

課題改善のために...

- 身に付けさせたい資質・能力の明確化
- 社会的な見方・考え方を働かせた問題解決的学習の実施
 - 課題設定の工夫
 - 学習者主体の学びの視点からの学習過程の工夫



歴史的分野の学習で...

日々の学習における改善・充実

※本時刻は、学習指導要領(歴史的分野C(1)ア(4))を基に単元を構成した際の、単元中の1時間を想定したものである。学習指導要領で示された理解目標の習得のためには単元全体をデザインする等、系統的な視点も重要である。(R4「授業改善のpoint」参照)

授業改善の POINT

これは西郷隆盛と新政府との戦いの様子なのですか...



えっ？西郷隆盛って新政府の中心となったって、小学校で学んだ気がするけれど...



明治時代になって士族の生活に何か変化があったのかな。

生徒の疑問を引き出す工夫をしていますか？

生徒は課題意識をもっていますか？

なぜ、江戸幕府を倒す主力であった士族が新政府に反乱を起こしたのだろう？

※児童一人一人が別の課題に取り組むような展開も考えられる。(学力調査を踏まえた授業力アップ研修会)資料参照)

生徒とともに、理解させたいことにつながる単元の学習問題や各時間の学習課題を設定していますか？

生徒が課題の解決を目指して資料を活用して追究していますか？

教科書には「新政府への不満」と書いてある。不満についてまとめてみよう。

西郷隆盛の他にも士族の反乱が起こったのかいくつかの資料を比較して調べてみよう。

あっ！OOさんのこの記述、参考にさせてもらおう。

私は調べ、まとめ終わったから、インターネットを使って調べたことが正しいか根拠になる資料を探して比較して確かめてみよう。

情報収集、読み取り、まとめ等の指導を積み重ねた上で、学習活動を生徒に委ねてみませんか？

生徒が協働的な学びから自らの学びを振り返り、調整しようとしていますか？

教科書で調べてみただけで、征韓論を反対された西郷隆盛は新政府を去っていたんだって。

なぜ征韓論は反対されたのかな？新政府を去ったのは西郷隆盛ですか？

調べたことを友達に説明していたら、自分の理解が十分でないところが見えてきました。もう一度まとめて見直してみよう。

士族の反乱が多く起こったのはどのような時期でしょうか？

「見方・考え方」等の追究の視点や方法についての指導を積み重ねていますか？

生徒は課題追究を通して理解できていますか？また、新たな課題を見出していますか？

調べてみて、新政府の政策により、士族は帯刀を禁じられ、俸禄が廃止されるなど、これまでの特権が奪われ、生活に困る者がでてきたことがわかった。また、征韓論をめぐる西郷隆盛や板垣退助は新政府を去ったこともわかった。このような新政府への不満や新政府内での対立が士族の反乱の背景にあることがわかりました。



士族以外は新政府のことをどう思っていたのかな？

新政府はどのような国づくりを目指していましたか？

そのことを確かめるにはどのような資料が必要でしょうか？

板垣退助は新政府に対して何か行動を起こしたのかな？

「歴史的分野 C(1)ア(ウ)議会政治の始まり」と国際社会との関わり」の学習へ

生徒が、社会的な見方・考え方を働かせて、課題を追究したり解決したりする学習過程の工夫をしよう！